るせん道言



「きくがわフューチャーセンター·中高生 Ver」を開催しました!

新たなアイディアを考える場です フューチャーセンター」が開催されました。フュー 人など30人が参加しました esとは」の3つのテーマについて意見を出し の魅力」「お茶のイメージ」「参加したくなる茶 前半は、参加者たちが4グループに分かれ、 お茶の秘められた可能性を考える機会となり 月 -センターは立場や職種の違う多様な人た**ち** |西中学校の生徒20人、 のメンバー3人と常葉菊川高校の生 若手お茶生産者グループ 地域の課題を解決するための 次世代を担う中高生たちに 各グループでまとめた意見 かけになるととも 菊川茶娘のOG3 「茶夢来







参加者の声

『手が勝手に動くくらい、意見が書けた!』

『仲良く話し合って菊川はいい町だと、

改めて感じた』

『自分でもフューチャーセンターをやってみたい』

『年齢が違う方と話し合う機会は

とても貴重な経験だった』

『身近すぎたお茶の魅力に気づくことができた』

常葉菊川高校 美術元ザイン科作品展 開催!

常葉菊川高校美術・デザイン科 1、2年生の自主制作作品 約30点を展示します!



付:3月14日(火)~30日(木)

🕵 26 日(日)は茶Fes スタンプラリーのポイント拠点になります。

間:午前9時~午後5時

入場:無料 所:市民協働センター

館:3月19日(日)20日(祝)

高校生たちが自身でテーマを決めた自主制作で、 自由な発想で描かれた個性豊かな作品を展示します。 ぜひ、ご覧ください♪



問い合わせ

話 / 0537-35-2220 -ル/ kikucen1@sage.ocn.ne.jp

菊川市 1%地域づくり活動交付金事業 活動報告会のおしらせ

交付金を活用して市民活動を行った市内団体による活動報告や、 団体同士のトークライブ、市外のゲスト団体による事例発表など を行います。お気軽にご参加ください。

展示期間 | 3月19日(日)

時 間 | 午後1時30分~午後4時

| 中央公民館 多目的ホール

女 | 地域活動に関心のある方どなたでも

3月のイベント・講座スケジュール









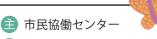
早春ふぉと教室 × 古民家 写真展

市民協働センター 9:00~17:00 入場料:無料

🗎 市民協働センター









ランチミーティング

市民協働センター 12:00~13:00

市民協働センター 19:00~21:00

参加費:500円(軽食付)





1%地域づくり活動交付金 コミュニティ協議会 公開審査会

菊川市役所 地域支援課





入場料:無料





持続可能な街づくり パーマカルチャー講演会

菊川市中央公民館 多目的ホール 9:00~12:30

(B) 0537-35-2220 参加費:1000円



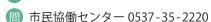


常葉菊川高校美術デザイン科作品展

市民協働センター 9:00~17:00

14:00~17:00

常葉菊川高校





県 NPO センターによる専門相談会





市民協働センター 14:00~17:00

相談料:無料

入場料:無料



1%地域づくり活動交付金事業 活動報告会

🗎 菊川市役所 地域支援課

問 0537-35-0925



市民協働センター 13:30~16:00

市民協働センター

入場料:無料

🗎 市民協働センター



広報力アップのための IT&デザイン個別相談会

相談料:無料

0537-35-2220



茶 Fes 2017

菊川公園&菊川グラウンド 9:00~15:30 入場料:無料

註 茶 .Fes 実行委員会

問 090-7028-3907



参加者募集中! 詳しくはきくせんホームページ(kikucen.net) ▷ イベントをご覧ください





માના છે. જે જે છે. જે જે છે. જે જે જે જે જે જે જે જે જ

団 体 紹 介

,茶Fes実行委員会





菊川市の若手茶生産者グループ「茶夢来(さむらい)」が中 心となり、菊川茶の魅力を PR しようと様々な団体が協力 して出来た団体です。

「茶の魅力、茶の美味しさで感動体験、そして幸せ繋ぐ未来 へ」をコンセプトに、菊川市の特産であるお茶を通し、お 茶の楽しみ方・新たな可能性を体験できる場として市内外 へ菊川茶の魅力を発信していきます。

企業の社会・地域貢献活動(CSR)

株式会社 山下組





2月4日、菊川市と交流のある長野県小谷村からの雪のプレ ゼントによる雪祭りが町部地区センターで開催されました。 建設会社山下組はイベントの企画段階から関わり、当日は重 機等を提供し雪のすべり台の作成に参加。

日ごろ雪と触れる機会のない子どもたちに雪遊びを楽しんで もらう機会を提供することで、地域コミュニティづくりに貢 献しました。